

信用調査報告書

上海大隆智恒科技发展有限公司

上海大隆智恒科技发展有限公司

ご依頼の社名： Shanghai Dalong Zhiheng Technology Development Co., Ltd.
ご依頼日： 2012-05-10
報告書類型： 信用調査報告書
ご依頼類型： 標準型
提出日： 2012-05-16

調査説明

ご依頼の担当者の「孫麗麗」について、確認によると、「孫麗麗」は対象会社の販売部主管である。

基本情報

会社名： 上海大隆智恒科技发展有限公司

新華信番号： 0243320517

商工業登記番号： 310000101234567

機構コード： 222222222

住所： 上海市
徐匯区
衡山路88号24階B座

郵便番号： 200000

電話番号： (+86 21) 61238888

FAX番号： (+86 21) 61238800

URL： <http://www.dlzh.com.cn>

報告書概要

設立日： 1997-05-18

企業形態： 有限責任会社

上場有無： 無し

法定代表者： 王涛

資本金： 1,000,000

営業収入： 11,915,000 (2011)

純利益： 193,000 (2011)

資産総額： 6,053,000 (2011-12-31)

株主持分： 3,299,000 (2011-12-31)

従業員総数： 56

輸出入ライセンス： あり

訴訟記録： あり

信用記録： あり

公共記録： あり

特別な説明がないかぎり、同報告書で示す金額は、すべて人民元建てで計算するものとする。同報告書において、「--」は「未入手」または資料が不十分のため、「評価は行わない」ことを表す。

信用評価

主要指標	得点	評価
企業規模：	40	比較的小さい
企業背景：	68	比較的高い
財務状況：	74	比較的高い
業界の動向：	73	比較的高い
信用度ランク：	72	CR3
与信基準額：		200,000

新華信データベースの企業信用リスク分布図



主要営業業務と所属業界

主要営業業務： 対象会社の主要業務項目はコンピュータ設備の卸売りと小売である。

SICコード（中国）： 5170, 機械装置、金属製品と電子製品の卸売

ISICコード： 4650, 機械、設備と物資の卸売

NACEコード： 46.5, 情報と通信設備の卸売

対象会社の主要営業業務と所属業界に関する更なる情報は、当報告書の主要営業業務をご参照下さい。

財務概要

	2011	2010
営業収入	11,915,000	10,950,000
利益総額	285,000	-567,000
純利益	193,000	-489,000
資産総額	6,053,000	5,535,000
負債	2,754,000	2,418,000
株主持分	3,299,000	3,117,000
純資産利益率(%)	5.85	-15.69
純利益率(%)	1.62	-4.47
総資産回転回数	1.97	1.98
資産負債率(%)	45.50	43.69
粗利益増加率(%)	34.82	--
総資産増加率(%)	9.36	--

重要事項

2005年4月、対象会社の社名は「上海智恒科技発展有限公司」から現社名へ変更した。

総合評価

対象会社は15年の業界経験を持ち、すでに華東地域で完全な販売ルートを構築し、一定の競争力を有する。株主は十分な実力を持ち、管理者も比較的豊富な業界経験と管理経験を持つため、会社の安定発展に堅実な基礎を打ち立てた。

同時に、中国は次第に世界で一番大きいコンピュータ製品の消費市場となっているため、コンピュータ製品の代理業界は着実な成長を維持している。以上の原因に基づいて、今後対象会社は一定の発展余地があると予想される。

登記資料

設立日： 1997-05-18
登録住所： 上海市瀘青平公路1688号
郵便番号： 200001
登記機関： 上海市工商行政管理局
法定代表者： 王涛
商工業登記番号： 310000101234567
企業形態： 有限責任会社
資本金： 1,000,000.00
法定業務内容： コンピュータシステム設備、OA機器、通信設備、機電設備（卸売と小売及び仕入代行、販売代行）。
経営期間： 1997-05-18 から 2016-05-17 まで
最後に定期検査を受けた年度： 2011

登記情報変更事項

変更期日	変更項目	変更前	変更後
2006-04	登記資本	100,000元	1,000,000元
2010-08	登録番号	3100001234567	310000101234567

株主及び持株割合

株主	出資額	割合(%)
上海大隆（集团）股份有限公司	510,000	51.00
李軍	400,000	40.00
符斌	90,000	9.00
	-----	-----
合計	1,000,000	100.00

株主	出資方式	支払済み率(%)
上海大隆（集团）股份有限公司	現金	100.00
李軍	現金	100.00
符斌	現金	100.00

主要株主情報

名称： 上海大隆（集团）股份有限公司
新華信番号： 0243321552
設立日： 1997-05-18
法定代表者： 王涛
商工業登記番号： 310000101234567
企業形態： 株式会社（上場）
資本金： 1,000,000.00
住所： 上海市大連路300号

電話番号：	(+86 21) 67891234
FAX番号：	(+86 21) 67894321
URL：	www.dalong.com.cn
主要営業業務：	実業界の投資と不動産開発
営業収入：	638,467,200,000（2011）
その他の重要情報：	当社は上海市における有名な不動産会社の1つである。2000年に上海証券取引所で上場し、株式コード：666666。

備考：上記の株主登録情報は、新華信データベース内の既存情報からの引用であり、最新の情報でない可能性もあるため、参考情報としてください。

沿革

1997-05	設立、設立当時の会社名は上海智恒科技发展有限公司である。
2005-04	対象会社は上海大隆（集団）股份有限公司に買付されており、更に上海大隆智恒科技发展有限公司に改名した。
2006-04	対象会社の登記資本は10万元から100万元まで増加された。
2010-05	対象会社は南京華日ディスプレイ有限公司の中国華東地域における総代理店となった。

主要な管理者情報

氏名：	王涛
役職名：	代表取締役会長
性別：	男性
生年月日：	1969
学歴：	修士
仕事経歴：	嘗て中国科学院に勤務をしていた 現在、上海大隆（集団）股份有限公司の社長を務めている 2005年4月から対象会社の代表取締役会長を兼任している。

氏名：	李軍
役職名：	社長
性別：	男性
生年月日：	1965
学歴：	修士
仕事経歴：	1983年～1985年 上海化学繊維研究所 研究員 1985年～1989年 上海对外贸易総公司 部門マネージャー 1989年～1990年 上海宏隆電子有限公司 マネージャー 1990年～1997年 上海数据工業有限公司 社長 1997年～現在、対象会社の社長を務めている。

傘下機構

名称：	<u>上海大隆智裕科技发展有限公司</u>
住所：	上海市浦東新区東方路218号
URL：	www.dalong.com.cn

主要営業業務： 電子製品の販売
営業収入： 550,000 (2010)
対象会社持株割合： 95%

名称： 上海大隆智創科技發展有限公司
住所： 上海市曲陽路2000号1階
URL： www.dalong.com.cn
主要営業業務： 電子製品の製造、販売
営業収入： 650,000 (2010)
対象会社持株割合： 90%

取引銀行：

取引銀行： 上海銀行徐匯区支店
口座番号： XXXXXXXX8090333 (人民元)
口座番号： XXXXXXXX8090334 (外貨)
先方担当者： 許氏(女性)
先方電話番号： (+86 21) 56786666
先方からの評価： 対象会社は当所で口座を開き、銀行取引は正常である。
確認日： 2012-05-16

従業員数

従業員総数： 56
本社の従業員数： 18

上記の情報は2012年05月に対象会社の管理職社員に確認したものである。

営業設備概要

所在地： 対象会社は上海市衡山路88号24階B座に位置している
面積： 300平方メートル
不動産所有権： 賃貸
交通条件： 徐家匯商圈にあり、執務環境は良好である

主要営業業務

主要営業業務： 対象会社の主要業務項目はコンピュータ設備の卸売りと小売である。
SICコード(中国)： 5170, 機械装置、金属製品と電子製品の卸売
7210, 企業管理サービス

ISICコード： 4650, 機械、設備と物資の卸売
7010, 本社の活動

NACEコード： 46.5, 情報と通信設備の卸売
70.1, 本社の活動

製品とサービス：対象会社は「華日」ディスプレイの華東地区における総代理店である。更に「宏達」メモリ、「昆鵬」ハードディスク、「全順」CDROMドライブ、キーボード、マウスなどの製品の販売代理も取り扱っている。

商標特許権概要

商標総件数 2
登録番号： 2345678 2123456
登録日： 2010-03-28 2009-12-07
商標図案



備考：当報告書には対象会社の最近の3件の登録商標の概要だけを記載する。

特許権類型	発明特許権	実用新型特許権	外観設計特許権	合計
特許件数	0	5	5	10
2011年の申請数	--	2	1	3
2010年の申請数	--	1	--	1
2009年の申請数	--	1	2	3
2008年の申請数	--	--	2	2
2007年の申請数	--	1	--	1

備考：当報告書では対象会社の2007年以後の特許出願記録だけを掲載する。

仕入れ状況

主要仕入商品： ディスプレイ、メモリ、ハードディスク、CDROMドライブなど
主要供給業者数： 10社前後
主要供給業者： 南京華日ディスプレイ有限公司、蘇州中技電子有限公司及びその他コンピュータ部品メーカー
主要支払条件： 30日間の信用販売、即時払い

対象会社は「華日」ディスプレイの総代理店であり、直接に南京華日ディスプレイ有限公司からディスプレイを仕入れる。決済条件は30日間信用販売である。

上記の情報は2012年05月に対象会社の管理職社員に確認したものである。

販売状況

国内販売割合： 約95%
国内販売地域： 上海市及び江蘇省の各大都市
国内得意先： 小売業者、一般消費者
主要決済方法： 30日間の信用販売、即時払い

海外販売割合： 約5%
海外販売地域： 香港
海外得意先： ABC Ltd.
主要決済方法： L/C

現在、中小都市における販売粗利益が比較的高いため、対象会社は中小都市向けの市場開拓を強化している。華東地区の大型都市における市場競争はますます激しくなり、粗利益も次第に下降している。特に対象会社の経営しているディスプレイ製品はそうである。

上記の情報は2012年05月に対象会社の管理職社員に確認したものである。

輸出入詳細

輸出入ライセンス：あり

税関信用格付：A（2012-05-16）

輸入総額：0万米ドル（2011）

輸出総額：0-10万米ドル（2011）

備考：税関の信用格付における各等級の意味は下記の通りである：

AA類企業：税関による認証を経た信用優秀企業

A類企業：信用度が良好な企業

B類企業：信用度が一般的な企業、常規の管理に適用できる

C類企業：信用度が比較的低い企業

D類企業：信用度が非常に低い企業

対象会社の詳しい輸出入詳細に関する情報を知りたい場合、《企業輸出入実績記録報告書》をご注文して下さい。

信用記録

供給業者名称：南京華日ディスプレイ有限公司

主要供給商品：コンピュータディスプレイ

先方担当者：嚴氏(女性)

先方担当者職務：財務部

先方電話番号：025-84556567

金額：約350万元/月

取引期間：長期

取引条件：月締め

支払いの適時性：期日とおり

確認日：2012-05-16

供給業者名称：蘇州中技電子有限公司

主要供給商品：マウス、ハードディスク

先方担当者：王氏（男性）

先方担当者職務：販売マネージャー

先方電話番号：0551-63415399

金額：約100万元/月

取引期間：長期

取引条件：45日の信用期間

支払いの適時性：期日とおり

確認日：2012-05-16

ランキング表

年度	ランキング名称	順位
2010	上海市私営企業トップ100社リスト	89
2009	上海市私営企業トップ100社リスト	97

訴訟記録

情報出所： 上海法院網
受理裁判所： 上海市浦東新区人民法院
事件番号： (2010) 浦民一(民) 初字第15487号
原告： 宋三雄
事件審理日： 2010-09-28
訴訟原因： 宋三雄は上海大隆智恒科技發展有限公司との売買契約に関する紛争事件
収集日： 2012-05-16

公共記録

情報出所： <http://www.creditlink.cn/crdopen/findOneBill/1152922840606525712.html>
公表期日： 2012-05-01
公告名称： 上海市徐匯区国家稅務局による2012年第5号非正常納稅者公告

備考：当報告書では、最近3年の訴訟記録、ランキングなど公共記録情報だけを掲載する。

財務資料

貸借対照表（千元）：

	2011-12-31（連結）	2010-12-31（連結）
資産総額	6,053	5,535
負債合計	2,754	2,418
株主持分合計	3,299	3,117
負債及株主持分合計	6,053	5,535

損益計算書（千元）：

	2011	2010
営業収入	11,915	10,950
利益総額	285	-567
純利益	193	-489

財務説明

現在、中国国内では企業財務情報の透明性において、明確な規定がないため、上記の財務諸表において一部の会計項目が不完全であり、各項目の累計数値と合計数値が一致しない場合がある。ここに特記説明する。

主要財務データの変化率（千元）：

	2011	変化率(%)	2010
営業収入	11,915	8.81	10,950
純利益	193	--	-489
資産総額	6,053	9.36	5,535
負債合計	2,754	13.90	2,418
株主持分合計	3,299	5.84	3,117

重要比率表：

収益力	2011	2010
純資産利益率(%)	5.85	-15.69
資産利益率(%)	3.19	-8.83
純利益率(%)	1.62	-4.47

運用能力	2011	2010
総資産回転回数	1.97	1.98

返済能力	2011	2010
資産負債率(%)	45.50	43.69
負債比率	83.48	77.57

発展能力	2011	2010
営業利益伸び率(%)	8.81	--
総資産増加率(%)	9.36	--

業界概要

5170、機械設備、五金電気製品及び電子製品の卸売り

定義：

汎用機械、専用設備、交通運輸設備、電気機械、金物類?電気製品、家電製品、コンピュータ設備、通信設備、電子製品、計器器具及び事務用機械の卸売りと輸出入活動を指す。当業界には農業用機械の卸売り、自動車、オートバイと部品の卸売り、金物類の卸売り、家電の卸売り、コンピュータ、ソフトウェア及び補助設備の卸売り、通信とラジオテレビ放送設備の卸売り及びその他の機械設備と電子製品の卸売りなどのサブ業界が含まれる。

現状及び動向：

2011年、機械工業の工業生産総額と販売生産額は、それぞれ7.88兆元と7.69兆元に達し、前年同期よりそれぞれ27.08%と26.73%上昇した。そのうち、1月～5月に生産と販売の増加速度は月ごとに反落して、6月から下落基調から上昇基調に転換し、生産と販売額はそれぞれ1.56兆元と1.52兆元に達し、共に史上新高値を作った。しかし、最近2年に機械工業の輸入増加率は、ずっと輸出増加率より高く、2011年に機械工業の対外貿易は輸入超過が続く、現在の動向によると、機械工業では6年ぶりに年度対外貿易赤字が再現される可能性がある。

2012年、業界全体の生産と販売は、引き続き二桁の増加を維持しており、増加率は20%前後であるが、業界全体の利益率は明らかに2011年より低く、貿易赤字が再現される見通し。国際及び国内の経済情勢の変化による新しい挑戦に直面し、業界の持続的かつ健全な発展を維持するため、業界全体は構造調整とモデルチェンジしてアップグレードすることを加速しなければならない。

5170、機械装置、金属製品と電子製品の卸売

2011年	最高	平均	最低
純資産利益率(%)	22.30	8.60	-5.00
資産利益率(%)	13.60	5.50	-1.40
粗利益率(%)	18.30	10.20	-0.10
総資産回転回数	3.30	1.80	0.30
流動資産回転回数	4.50	2.40	0.40
売掛金回転日数	17.65	38.71	240.00
資産負債率(%)	41.90	64.40	85.10
流動比率	4.06	1.34	0.63
当座比率	1.61	1.06	0.52
営業利益伸び率(%)	30.30	11.90	-19.30
粗利益増加率(%)	23.80	12.30	-26.50
総資産増加率(%)	26.30	13.00	-15.30

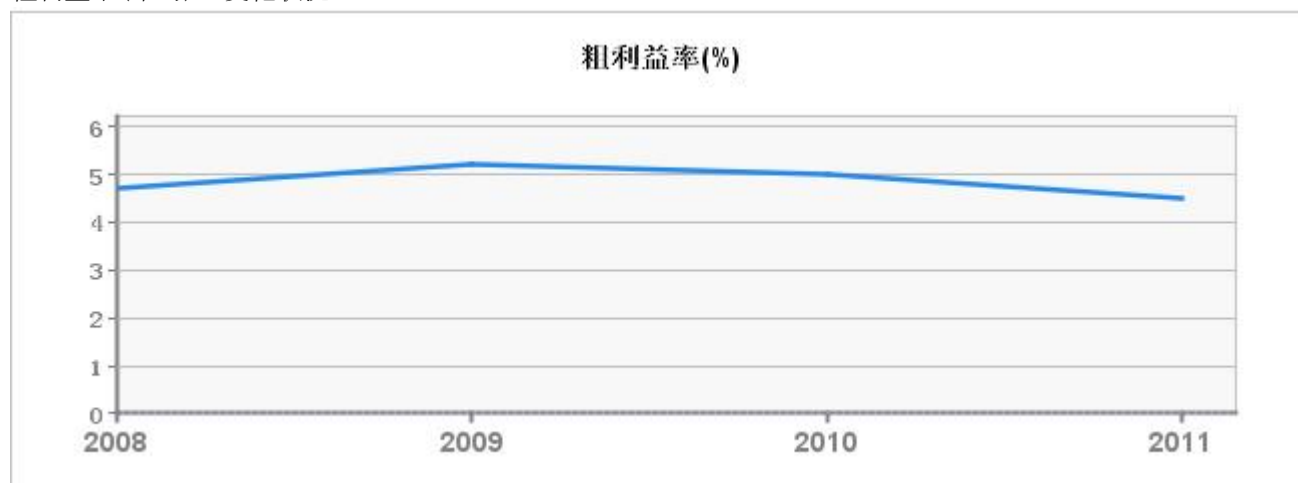
2010年	最高	平均	最低
純資産利益率(%)	23.60	9.10	-4.70
資産利益率(%)	13.80	5.60	-1.40
粗利益率(%)	18.70	10.40	-0.10
総資産回転回数	3.30	1.80	0.30
流動資産回転回数	4.50	2.40	0.40
売掛金回転日数	17.73	39.13	257.14
資産負債率(%)	49.00	71.50	92.20
流動比率	4.06	1.34	0.63
当座比率	1.66	1.11	0.57
営業利益伸び率(%)	28.30	9.90	-21.30
粗利益増加率(%)	21.70	11.20	-29.40
総資産増加率(%)	23.60	9.90	-19.00

* 以上の指標数値は、政府部門の定期的に公表する各業界の統計資料から入手したものである。

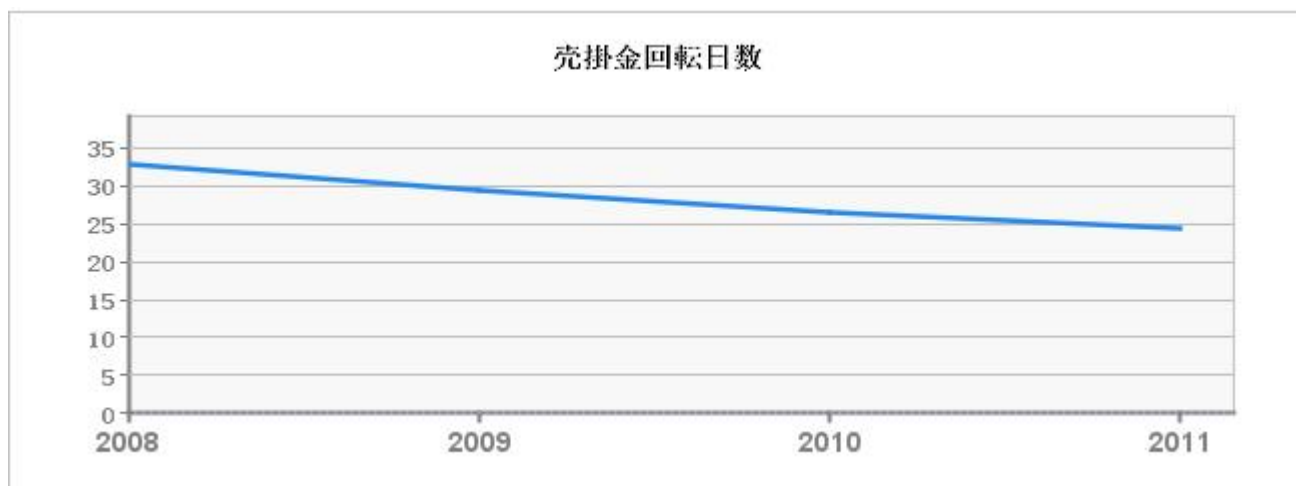
業界の中核指標の推移図

5170、機械装置、金属製品と電子製品の卸売

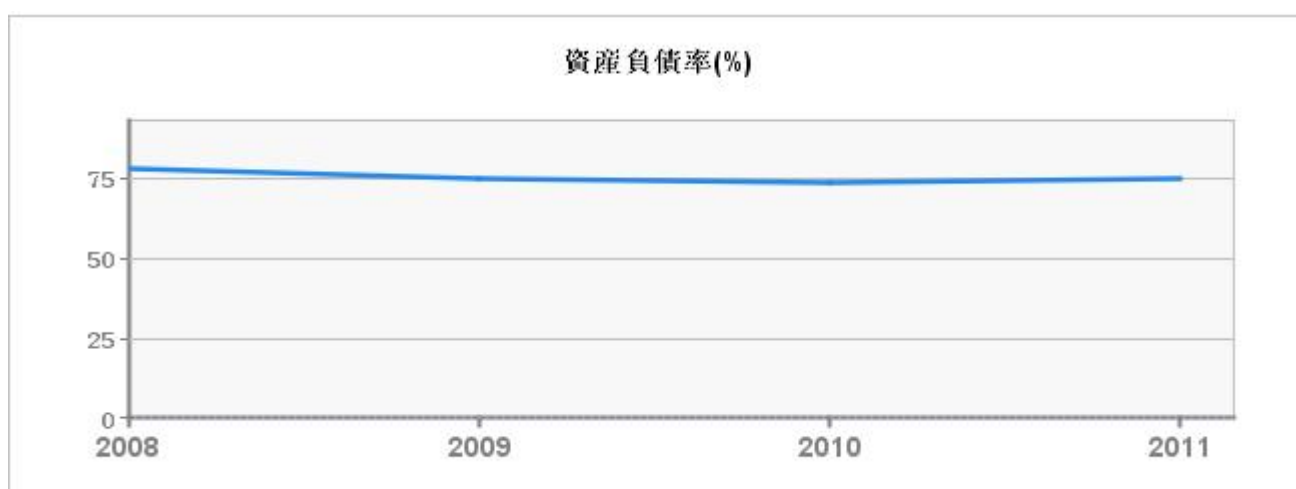
粗利益率(平均)の変化状況：



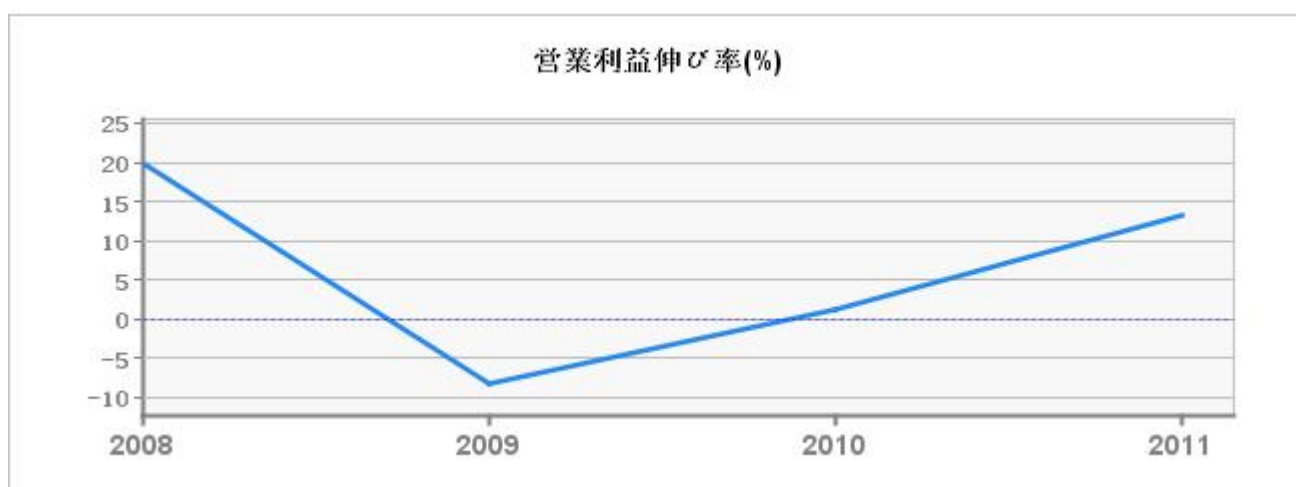
売掛金回転日数(平均)の変化状況：



資産負債率(平均)の変化状況：



営業利益伸び率(平均)の変化状況：



CR3

新華信では対象会社の信用度状況の分析に際し、当該会社の規模、背景、歴史、業界内企業の平均的な財務状況及び経営状況、信用履歴などを総合的に考慮している。新華信信用度ランクの定義は下記の通りである：

ランク	リスクレベル	新華信提案
CR1	極めて小さい	貸付取引制限を緩める
CR2	小さい	貸付取引制限をやや緩める
CR3	平均レベルより低い	正常な取引を行うことができる
CR4	平均レベル	細心の監督・コントロールを行い、正常な貸付条件で取引する
CR5	平均レベルより高い	貸付取引をなるべく避ける
CR6	大きい	貸付取引は担保を前提条件に
CR7	極めて大きい	現金のみ

与信基準額：

200,000

新華信は対象会社の与信基準額を算出する際、対象会社が平均的に数社の供給企業から主要な商品またはサービスを仕入れると仮定する。主な計算根拠には純資産、総資産、営業収入、利益と信用リスクの等級などを含んでいるが、貴社と対象会社との間の具体的な取引関係を考慮していないものである。対象会社に貸付を行う際に以下の内容を参考にすることができるが、貴社のマーケティング戦略と信用政策によって適切に調整をするように推奨する：

年間供給金額が対象会社の営業収入に占める割合	推奨信用限度
40%以上	与信基準額の4倍以上
30%～40%	与信基準額の3～4倍
20%～30%	与信基準額の2～3倍
10%～20%	与信基準額の1～2倍
10%以下	与信基準額以内

----- 以上 -----

新華信の書面による同意がない限り、お客様はいかなる形式であっても当報告書の全部或は一部を第三者に提供することはできません。新華信は、多くの情報を新華信がコントロールし得ない外部から取得することがあり、その正確性、完全性、最新性を保証しません。当報告書は、お客様のビジネスにおける意思決定の参考としてのみ使用されるものであり、他のいかなる目的にも使用されないものとします。当報告書の提供は、新華信がお客様のビジネスリスクについて保証を提供することを意味するものではありません。新華信は、当報告書に記載された情報をお客様が参考としたか否かに関わらず、お客様のビジネスにおける意思決定により生じた損失について、いかなる責任も負いません。